

アジア調査会 講演会 開催記録 (2004年～)

開催日	講演者	内容	「アジア時報」 掲載号	
2004年3月 2日	駐日米国大使夫人	ナンシー・ランドン ・カセバウム・ベー カー	『アメリカと日本 ―その現状と将来』	2004年5月号
4月 21日	駐日中国大使	武 大偉	『アジアの振興と中国・日本の責任』	2004年6月号
6月 4日	アジア経済研究所 地域研究センター参事	酒井 啓子	『イラクはどうなるか』	2004年7月号
6月 21日	日本IBM最高顧問	椎名 武雄	『危機と危機感』	2004年9月号
9月 9日	民主党代表	岡田 克也	『民主党が目指すもの』	2004年11月号
10月 27日	駐日ロシア連邦大使	A・P・ロシュコフ	『プーチン大統領の訪日と 今後の日ロ関係』	2004年12月号
12月 6日	帝京大学 法学部教授	志方 俊之	『新しい脅威と日本の安全保障』	2005年1・2月号
12月 13日	拓殖大学 国際開発学部教授	小島 眞	アジア・太平洋賞記念講演会(大阪) 『インド経済拡大の原動力と 日本の課題』	2005年1・2月号
2005年1月 21日	首相補佐官	川口 順子	『2005年日本の外交課題』	2005年3月号
4月 4日	自民党政調会長	与謝野 馨	『当面する政策課題』	2005年5月号
5月 16日	台北駐日経済文化代表處 代表	許 世楷	『東アジアの平和と日台関係』	2005年6月号
7月 14日	自民党幹事長代理	安倍 晋三	『日本の国家戦略』	2005年9月号
9月 20日	毎日新聞社 特別顧問	岩見 隆夫	『衆院選結果と政局展望』	2005年10月号
10月 31日	駐日韓国大使	羅 鍾一	『東アジア地域協力と日韓関係』	2005年11月号
11月 30日	外務事務次官	谷内 正太郎	『日本外交の主要課題と今後の展望』	2006年1・2月号
12月 15日	京都大学 人文科学研究所研究員	中島 岳志	アジア・太平洋賞記念講演会(大阪) 『R・B・ボースの生涯と 日本のアジア主義』	2006年4月号
12月 19日	民主党幹事長	鳩山 由紀夫	『民主党再生への道』	2006年3月号
2006年3月 17日	駐日米国大使	J・トーマス・シーファー	『日米の経済パートナーシップ』	2006年5月号
5月 9日	駐日中国大使	王 毅	『アジアの将来 および日中両国の役割』	2006年6月号
7月 7日	前外相	町村 信孝	『体験的日本外交』	2006年9月号
10月 30日	自民党幹事長	中川 秀直	『安倍新体制と日本の進路』	2006年12月号
11月 27日	公明党代表	太田 昭宏	『当面の政策課題と公明党の対応』	2007年1・2月号
12月 4日	前駐中国大使	阿南 惟茂	『中国の台頭と日本の対応』	2007年1・2月号
12月 5日	東京大学 東洋文化研究所教授	羽田 正、田中 明彦	アジア・太平洋賞記念講演会(大阪) 『イスラーム世界の創造と新しい世界史』	2007年3月号
2007年3月 1日	防衛大学校校長	五百旗頭 真	『激動の世界と日本』	2007年5月号
5月 9日	自民党国会対策委員長	二階 俊博	『日中国交正常化35周年に思う』	2007年7・8月号
6月 7日	駐日英国大使	グレアム ・ホルブルック・フラ イ	『ヨーロッパとアジア―島国の視点』	2007年9月号
7月 30日	毎日新聞特別編集委員	岸井 成格	『参院選の結果と今後の政局』	2007年9月号

開催日	講演者	内容	「アジア時報」 掲載号
10月26日 毎日新聞 論説室専門編集委員	金子 秀敏	『胡錦濤新体制の行方を読む』	2007年12月号
11月7日 北海道大学准教授	中島 岳志	『保守とナショナリズム』	2008年1・2月号
12月11日 獨協大学 国際教養学部教授	上村 幸治	アジア・太平洋賞記念講演会(大阪) 『超巨大国家中国の台頭と 迷走が意味するもの』	2008年3月号
2008年2月13日 駐日ロシア連邦大使	ミハイル・ベールイ	『アジアにおけるロシアの外交指針と 日露関係』	2008年4月号
4月24日 駐日カナダ大使	ジョゼフ・キャロン	『日本・カナダ関係のこれから』	2008年6月号
6月17日 外務大臣	高村 正彦	『北海道洞爺湖サミットにおいて 日本が目指す成果』	2008年9月号
9月11日 前駐米大使・ プロ野球コミッショナー	加藤 良三	『米大統領選と日米関係』	2008年10月号
11月10日 自民党政務調査会長	保利 耕輔	『日中国交回復と保利書簡』	2008年12月号
11月26日 民主党副代表	前原 誠司	『日本の安全保障』	2009年1・2月号
12月16日 財務省財務総合政策研究所 研究部長	田中 修	アジア・太平洋賞記念講演会(大阪) 『中国経済の行方』	2009年3月号(上) 2009年4月号(下)
2009年3月30日 駐日韓国大使	権 哲賢	『東アジアの未来と韓日の役割』	2009年5月号
4月27日 自民党政調会長代理	園田 博之	『経済対策などについて』	2009年6月号
5月27日 駐日英国大使	デイビッド・ウォレン	『低炭素経済回復』	2009年7・8月号
8月4日 前衆院議長	河野 洋平	『核廃絶をめぐる昨今の動き』	2009年9月号
9月10日 駐日中国大使	崔 天凱	『新中国建国60年と日中関係』	2009年10月号
11月9日 元財務官	内海 孚	『今後の世界経済の展望』	2009年12月号
12月3日 台北駐日経済文化代表處 代表	馮 寄台	『台湾・日本関係—この1年—』	2010年1・2月号
2010年4月14日 自民党政調会長	石破 茂	『現下の政局について』	2010年5月号
5月10日 経済産業大臣	直嶋 正行	『今後の経済運営について』	2010年6月号
8月17日 国家戦略・ 経済財政政策担当相	荒井 聡	『菅政権の国家戦略について』	2010年9月号
10月6日 民主党幹事長(前外相)	岡田 克也	『民主党政権の課題と展望』	2010年11月号
11月3日 毎日新聞社 外信部長	坂東 賢治	アジア・太平洋賞記念講演会(横浜) 『APECのあゆみと今後の協力関係』	2010年12月号
11月30日 駐日米国大使	ジョン・V・ルース		(非公開)
2011年2月21日 元首相	福田 康夫	『今後の日中関係について』	2011年4月号
4月25日 東京大学教授	山内 昌之	『危機のリーダーシップ —中東危機と震災原発事故の教訓』	2011年6月号
6月27日 元防衛大臣 (自民党政務調査会長代理)	林 芳正	『3.11後の日本政治』	2011年9月号
8月30日 駐日大韓民国大使	申 珏秀	『21世紀における 新たな韓日関係のパラダイムを求め』	2011年10月号
10月14日 駐日ドイツ大使	フォルカー・シュタン ツェル	『欧州から見た3.11後の東アジア情勢』	2011年12月号
11月21日 毎日新聞社主筆 中央大学教授	岸井 成格 服部 龍二	アジア・太平洋賞記念講演会(三島) 『野田政権と混迷精治のゆくえ』 『日中国交正常化 —田中角栄、大平正芳、官僚たちの挑 戦』	2012年1・2月号

開催日	講演者	内容	「アジア時報」 掲載号
12月 21日 民主党政調会長	前原 誠司	『日本外交の課題と展望』	2012年3月号